

感染症対策に関する「活動ガイドライン」

季節を問わず、新型コロナやインフルエンザなど感染症の流行が日常化するようになりました。L.V.S.では、新型コロナの時に策定した感染症対策に関する「活動ガイドライン」を引き続き掲げて、しっかりと感染症予防に努めていきます。

今一度「活動ガイドライン」を確認し、基本的な対策を守りながら「うつらない・うつさない」を意識して、ひとりひとりが責任を持って行動してください。

(1) 当日の体調チェック

- ボランティア活動に出かける前に自宅で検温してください。
- 本人あるいは同居家族に発熱・風邪症状がある場合は活動への参加を見合わせてください。

(2) 活動前の実施事項

- 図書館入館時に、手洗・手指のアルコール消毒を行ってください。
- 活動前に「ボランティア活動ノート」に所定事項を正確に記入してください。
- 図書館のボランティア室・集会室・多目的ホール・おはなし室等を利用する際には、施設ごとの感染対策ルールや入室定員数を守ってください。

(3) 活動中の実施事項

- 図書館利用者と接する際は、飛沫防止のパーテーションが無い場合は必ずマスクを着用してください。それ以外の場面では、マスク着用は個人の判断に委ねます。
- 各部屋で活動する場合は、換気に心がけてください。
- 活動中に体調不良や体力低下が見受けられたら、すぐに活動を中止してください
- 各部の諸活動に関する詳しい注意事項は、必要に応じて各部ごとに活動ルールを定めて行動してください。

(4) 活動後の実施事項

- 使用した椅子・テーブル・機器類等を消毒して、ゴミは処理してください。
- 使用したエプロンは消毒してボランティア室に掛けてください。
- 「ボランティア活動ノート」に退室時間を記入してください。
- 水分補給をしてください。

(5) 自宅に帰ったら

- 手洗・洗顔・うがいなどの感染予防をしてください
- 水分を摂って熱中症予防にも心がけてください

【お願い】

- 万が一、各部員に新型コロナをはじめ、その他感染症の感染が判明した場合は、**速やかに**L.V.S.代表あてに連絡してください。